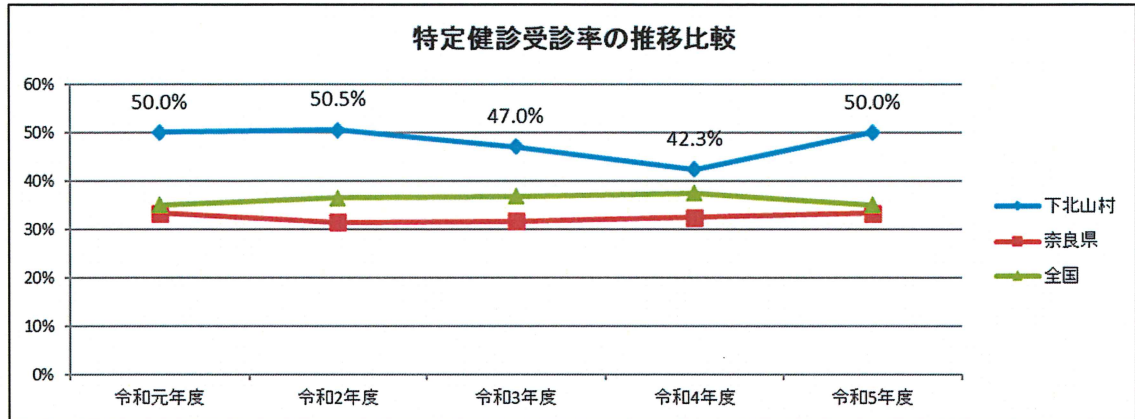


6 特定健康診査の受診状況

(1) 特定健診受診率

特定健診受診率は令和元年 50% で、奈良県、全国と比較しても高くなっています。



(出典：特定健診・特定保健指導の実施状況 法定報告)

図 18

(2) 特定健診男女別・年代別の受診者数

年代別でみると、50 代の男女、60 代の男性で受診率が低くなっています。

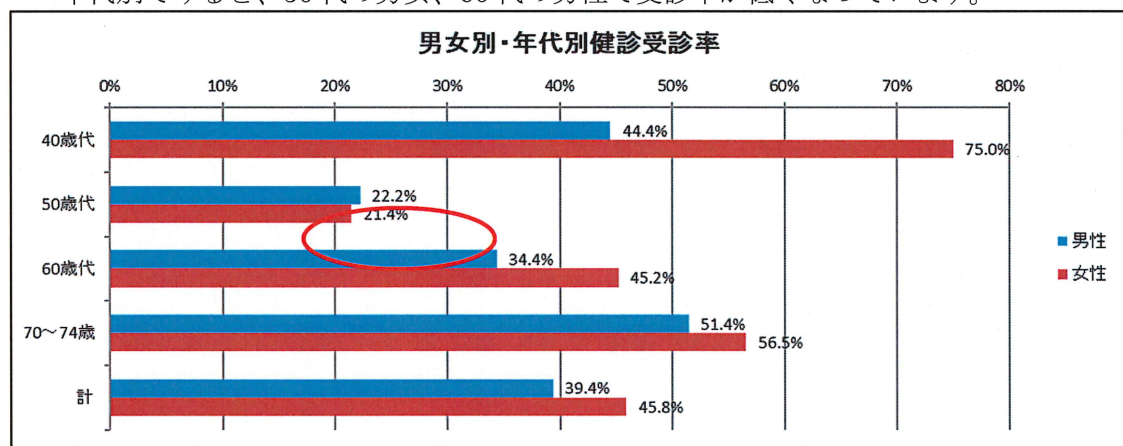


図 19

(出典：KDB 帳票厚生労働省様式 5-6 令和 5 年度)

(3) 特定保健指導実施率の推移

特定保健指導の実施率は、奈良県、全国と比較して高くなっていますが、年度によって終了率に差が出ています。

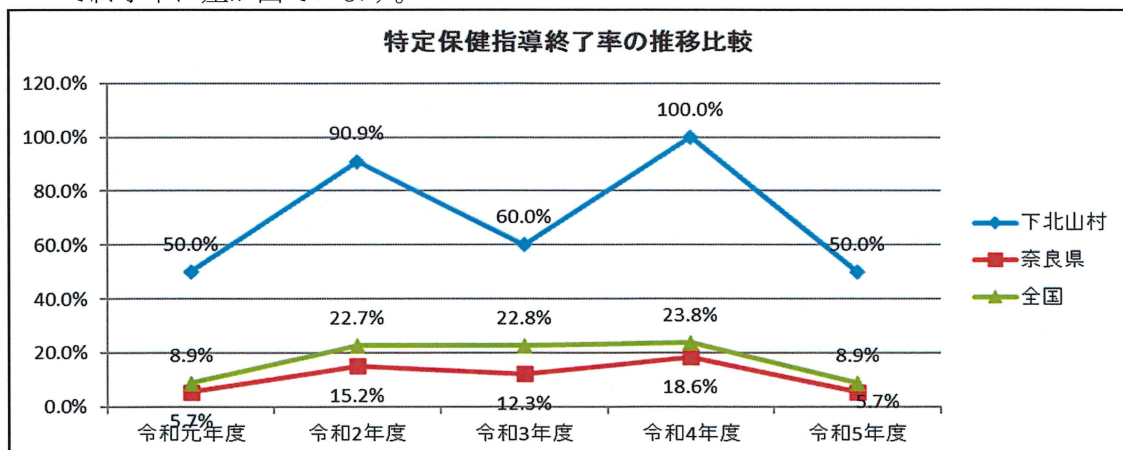


図 20

(出典：特定健診・特定保健指導の実施状況 法定報告)

(4) メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況

奈良県、全国と比較して男性の BMI、腹囲が基準値以上の人の割合が多くなっています。年度別の推移をみても、男性のメタボリックシンドローム該当者・予備軍の該当者が増加してきています。

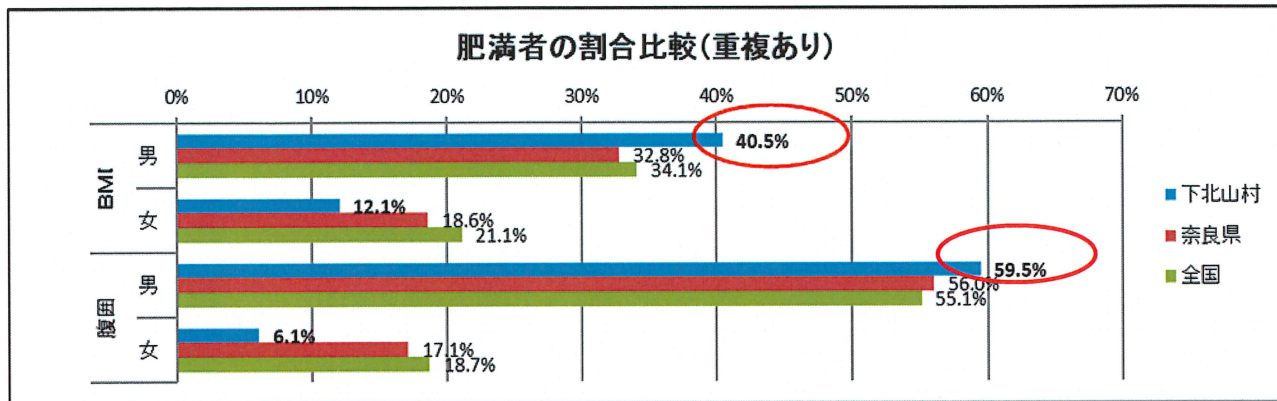


図 21

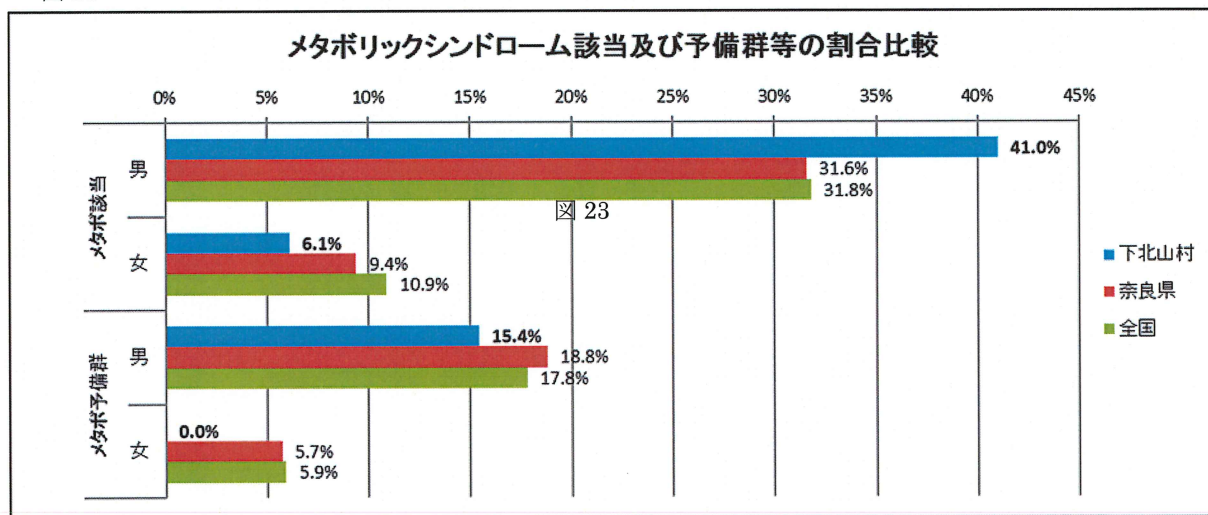


図 22

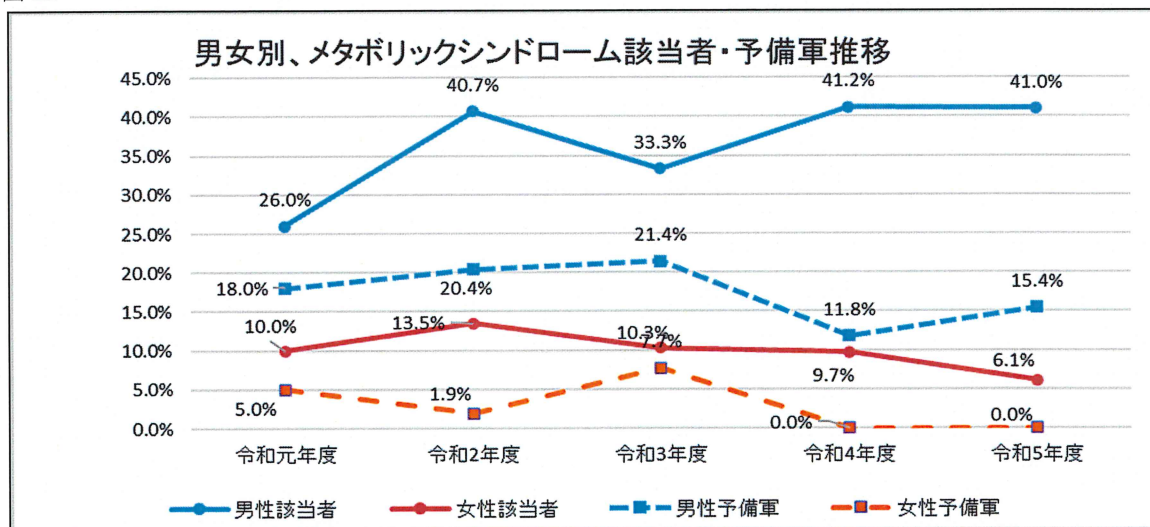


図 23

(図 21～23 図出典：KDB 帳票 地域の全体像の把握 令和 5 年度累計)

(5) 健診結果別有所見者の状況

健診受診者のうち、男女ともに中性脂肪、HbA1c、尿酸の有所見率が奈良県、国より高くなっています。また、男性では BMI、腹囲男性では血清クレアチンが高く、特に血清クレアチンは奈良県、国の2倍となっています。女性では LDL コレステロールの有所見率が高くなっています。

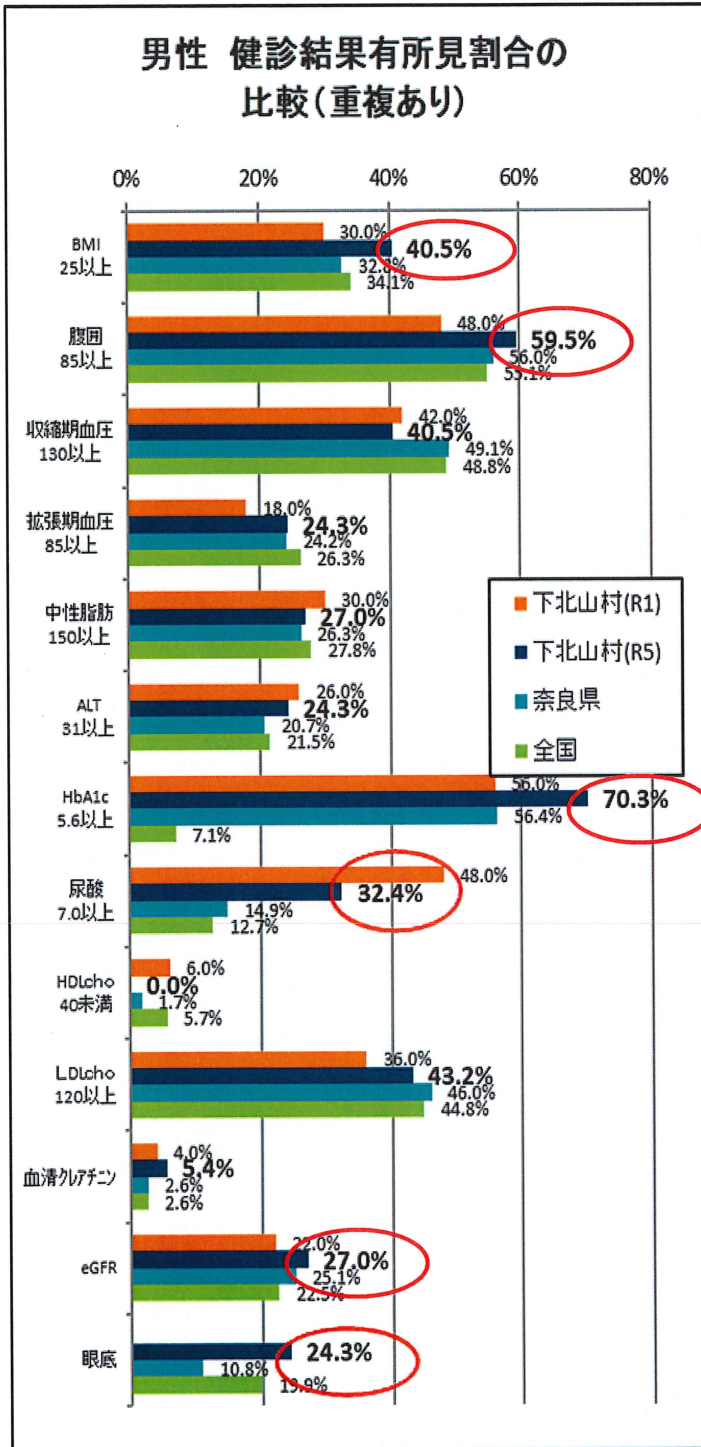


図 24

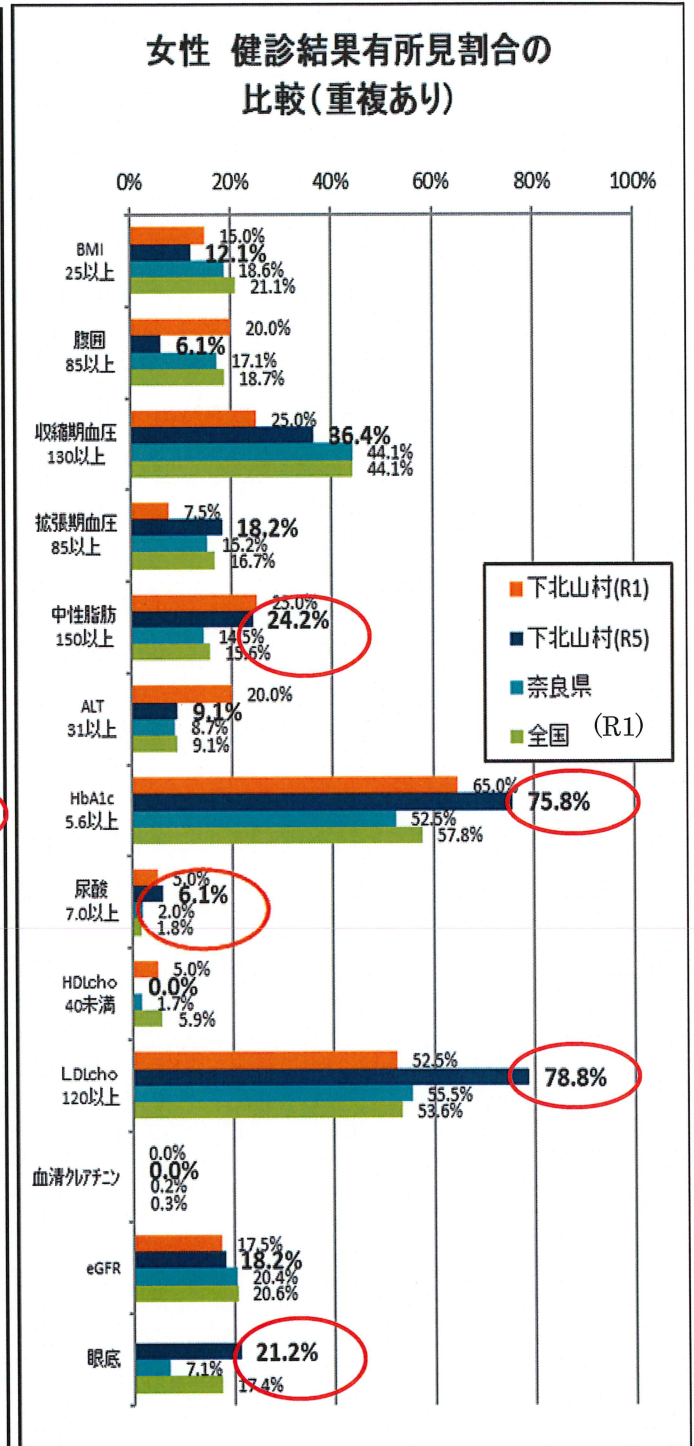
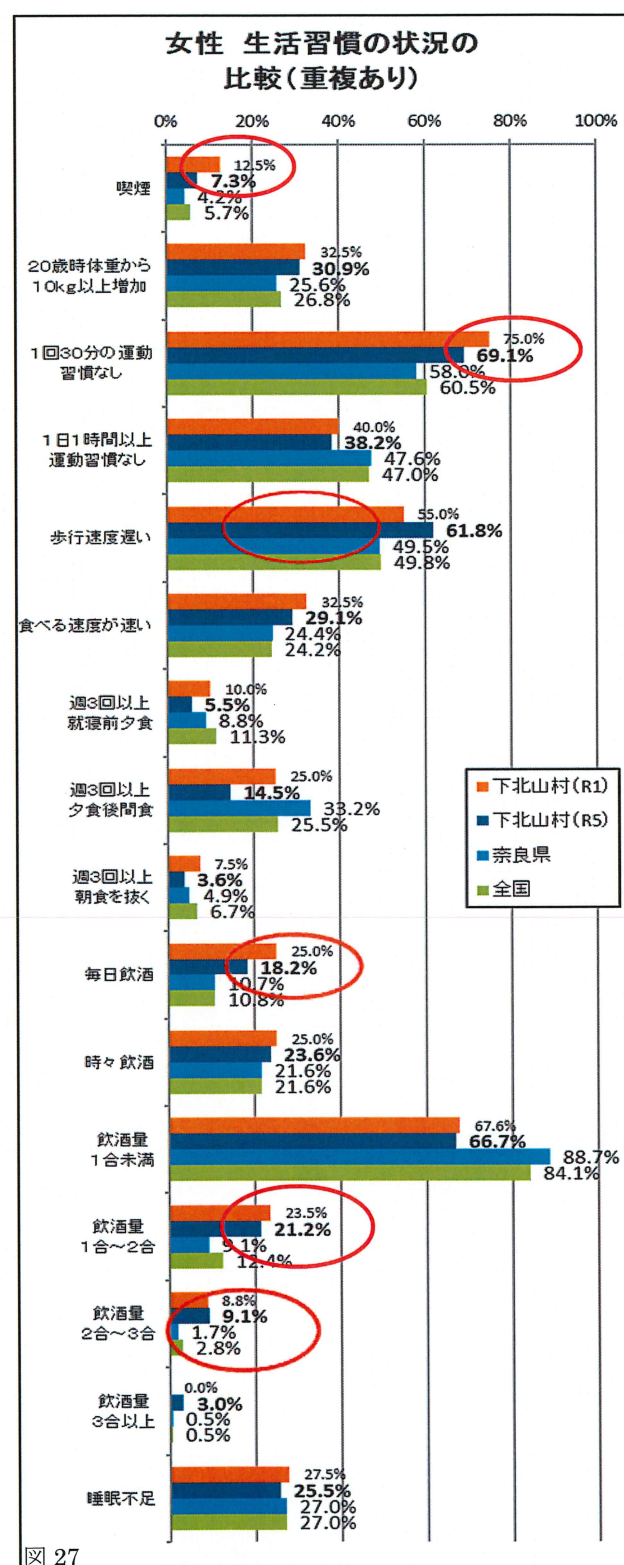
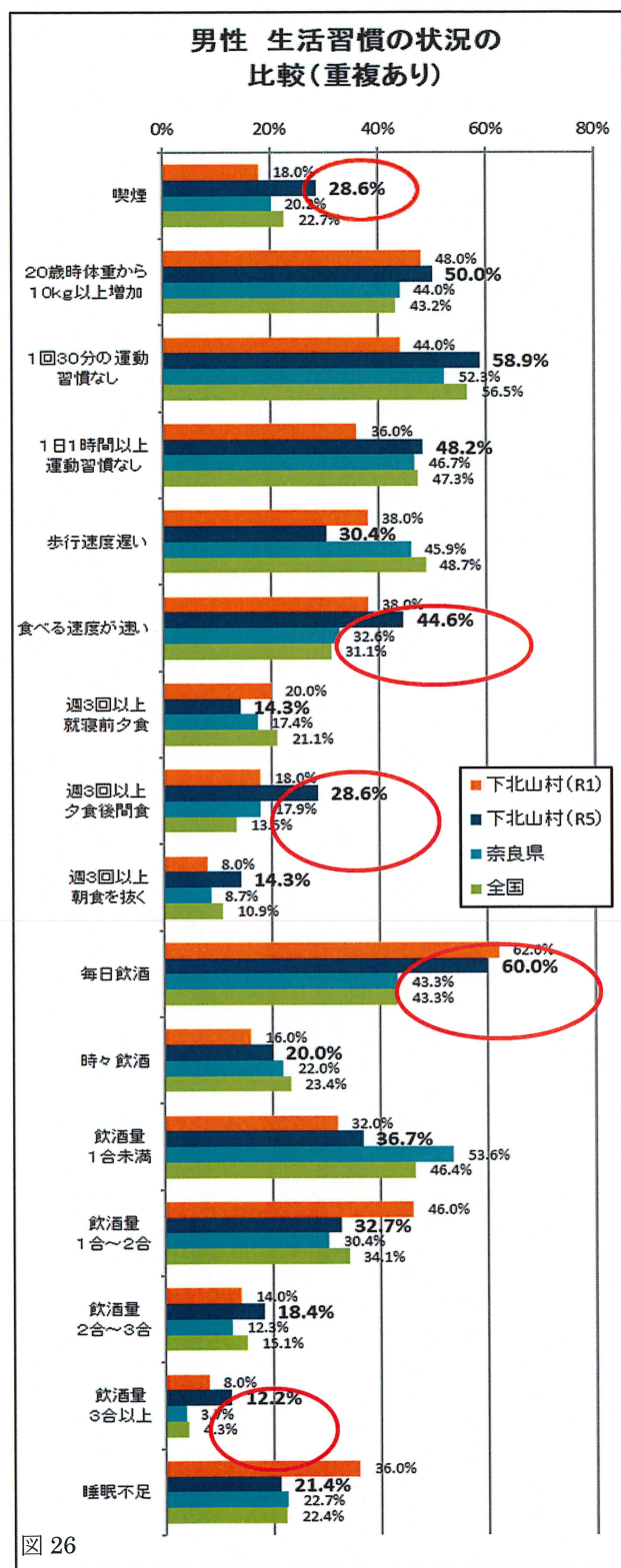


図 25

(出典：KDB帳票 厚生労働省様式 5-2 令和5年度)

(6) 質問調査票の状況

県・国と比較して男女ともに毎日飲酒する人の割合が多く、量も多い傾向にあり、2合以上の飲酒が多くなっています。また男性では食べる速度が速い人、週3回以上夕食後間食を食べる人の割合が多くなっています。女性では1日30分の運動習慣なし、歩行速度が遅い人の割合が多くなっています。また、男女ともに喫煙率も高くなっています。



(出典：K D B 帳票 No50 質問票の状況 令和5年度累計)

① 飲酒の状況

男性では 50～54 歳を除いて毎日飲酒が多く、飲酒量は 1 合～2 合、2 合～3 合の割合が多くなっています。また女性でも、50 歳以上で毎日飲酒の割合が増え、飲酒量は 1 合～2 合となっています。年齢と共に飲酒量・飲酒頻度も増える傾向にあります。男女ともに 50 代からの飲酒頻度、飲酒量が増えています。

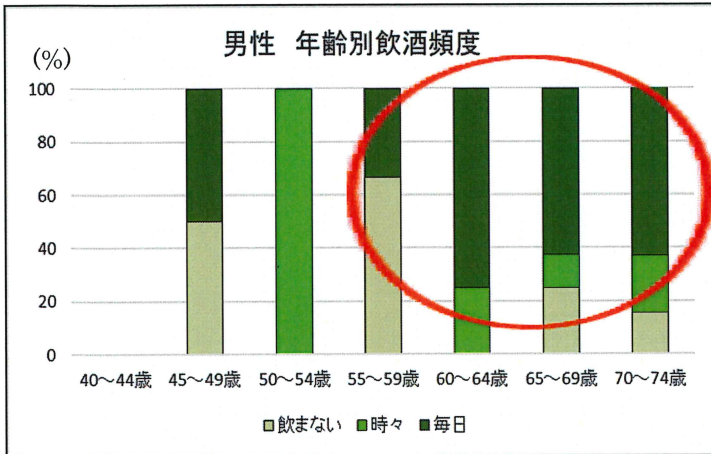


図 28

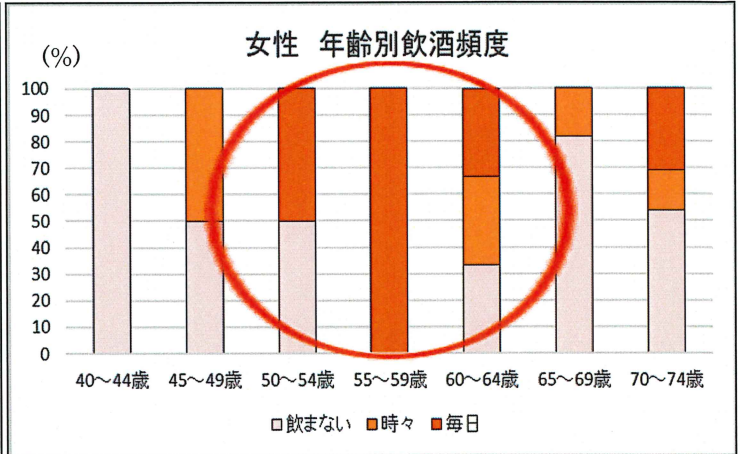


図 29

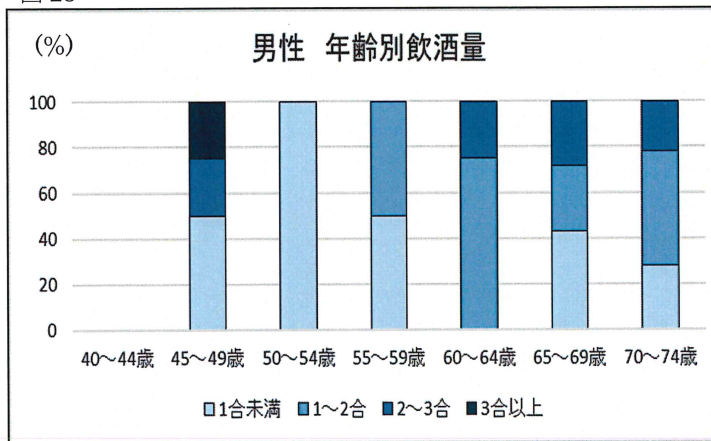


図 30

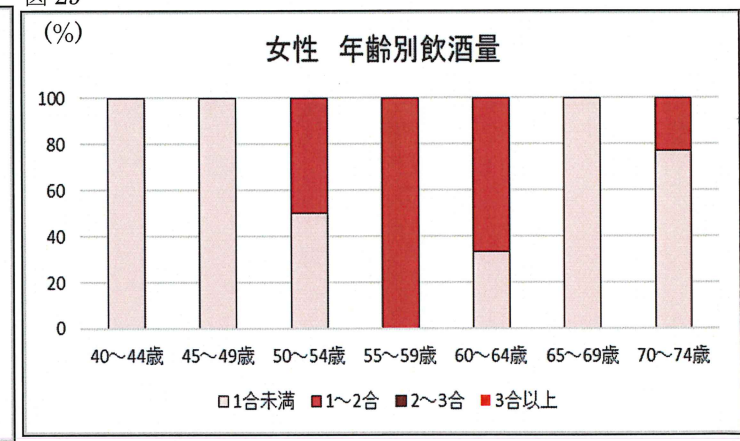


図 31

② 喫煙の状況

奈良県、国と比較して男性では 60 歳以上で喫煙者数が多いです。女性では 55 歳～59 歳の喫煙者が 100%ですが、母数が少ないことにより喫煙率が高く出る傾向にあります。

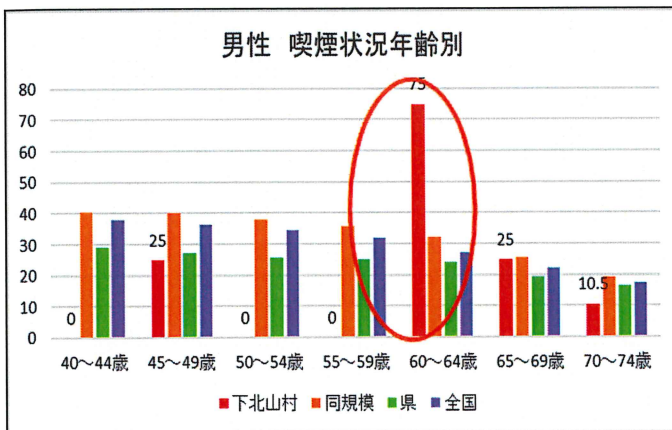


図 32

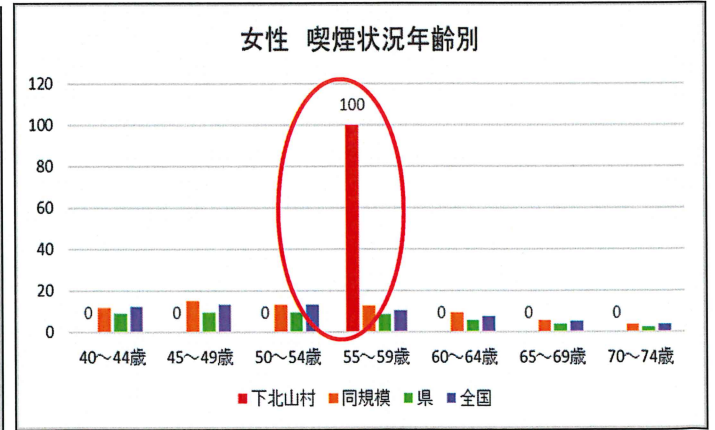


図 33

(出典：図 28～33 KDB 帳票質問票調査の状況 令和 5 年度)

(7) 健診受診者・未受診者別治療状況

健診受診者と未受診者を比較すると、健診未受診者では 51.6%、健診受診者では 48.4% が治療しています。健診受診者と未受診者で治療の有無に大きな差はみられません。

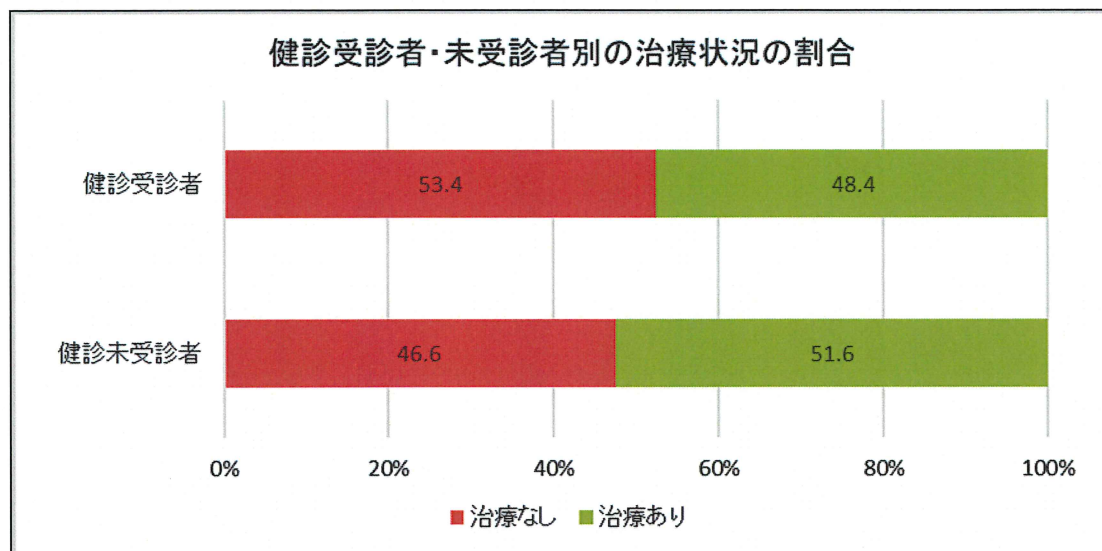


図 34

(出典：KDB帳票 厚生労働省様式 5-5 令和 5 年度累計)

(8) 健診受診者・未受診者における生活習慣病等 1 人当たり医療費

レセプト 1 件あたりの医療費を比較すると、健診受診者では 2,220 点、未受診者では 3,611 点と、未受診者の医療費が高くなっていますが、県・国と比較して点数は低くなっています。

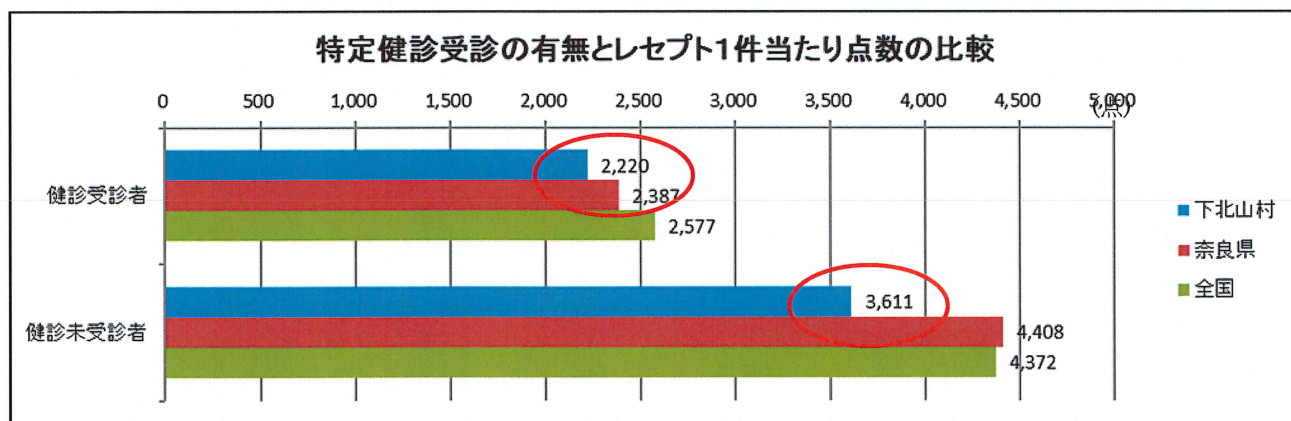
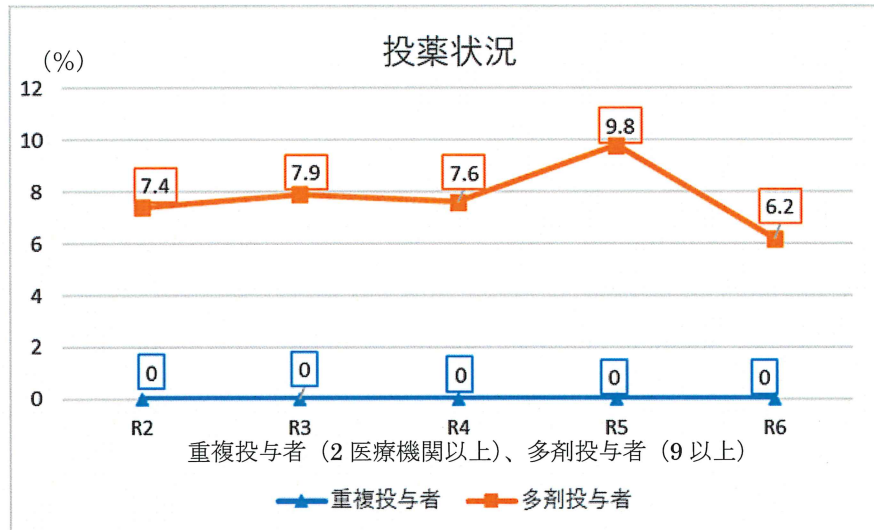


図 35

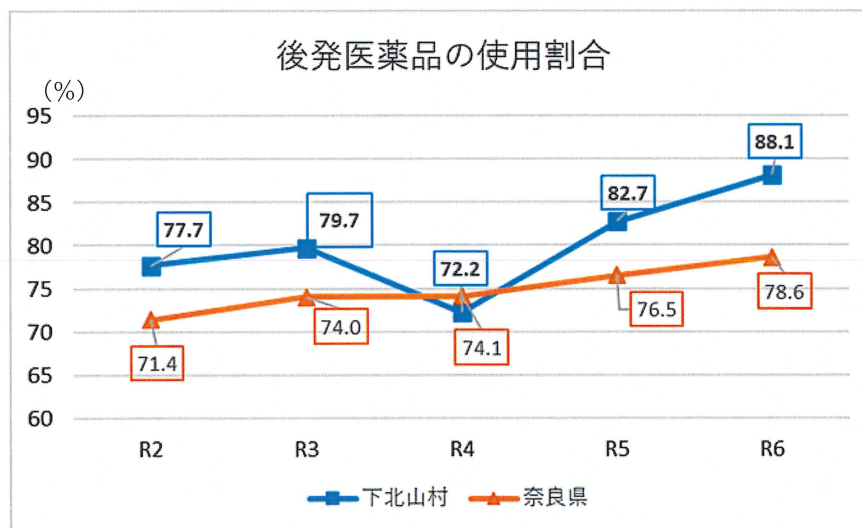
(出典：KDB帳票地域の全体像の把握 令和 5 年度累計)

7 医薬品の状況

投薬状況をみると、9 剤以上の多剤投与者はいません。2 医療機関以上にかかり重複で投与されている方の割合も横ばいとなっています。後発医薬品の使用割合については年々増加傾向にあります。



(出典：KDB 帳票 重複・多剤処方状況毎年 3 月)



(出典：厚生労働省 後発医薬品使用状況毎年 3 月)

8 がん検診の状況

(1) 各種がん検診受診率（国保加入者）

特定健診と同日に実施しています。過去3年間の受診率をみると、どのがん検診も受診率は横ばいとなっています。

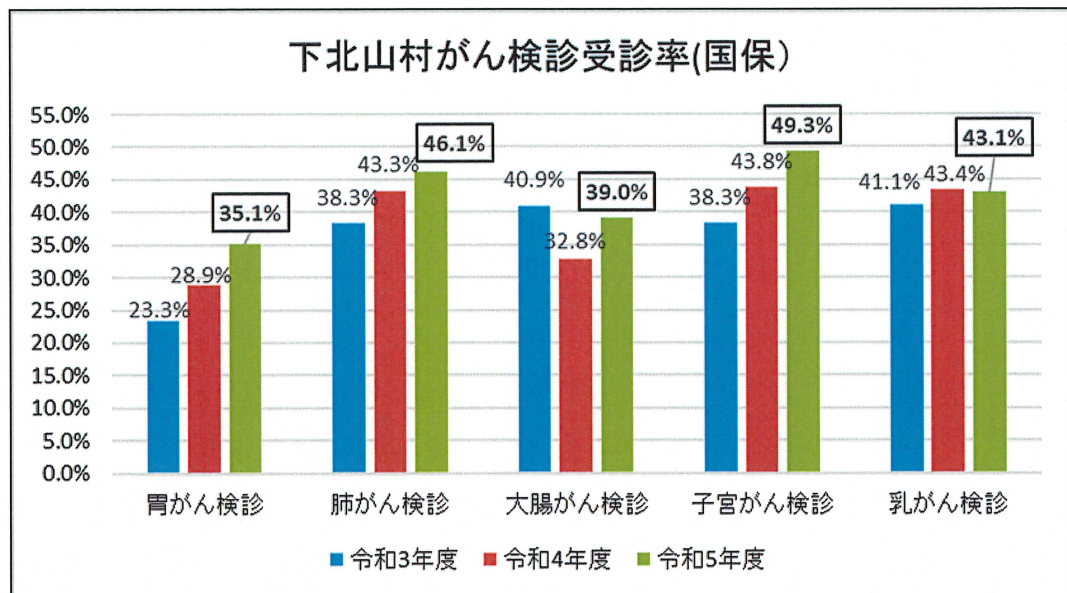


図 36

(出典：市町村がん検診結果報告書 令和3年～令和5年)

(2) 精密検査受診率（国保加入者）

大腸がん検診の精密検査受診率が低くなっています。その他のがん検診に関しては100%となっています。

表 4

(国保)	年度	精検対象者(人)	精検受診者(人)	精検受診率	がんであった者(人)	未把握(人)
胃がん検診	R3	—	—	—	—	—
	R4	1	1	100.0%	0	0
	R5	—	—	—	—	—
肺がん健診	R3	—	—	—	—	—
	R4	1	1	100.0%	0	0
	R5	2	2	100.0%	0	0
大腸がん検診	R3	4	1	25.0%	0	2
	R4	3	2	66.7%	1	1
	R5	1	1	100.0%	0	0
子宮がん検診	R3	—	—	—	—	—
	R4	—	—	—	—	—
	R5	—	—	—	—	—
乳がん検診	R3	2	2	100.0%	0	0
	R4	2	1	100.0%	0	0
	R5	—	—	—	—	—

(出典：市町村がん検診結果報告書 令和3年～令和5年度)

9 介護の状況

(1) 要介護（支援）認定者数

要介護、要支援認定者数は令和元年度以降大きな増加は見られません。

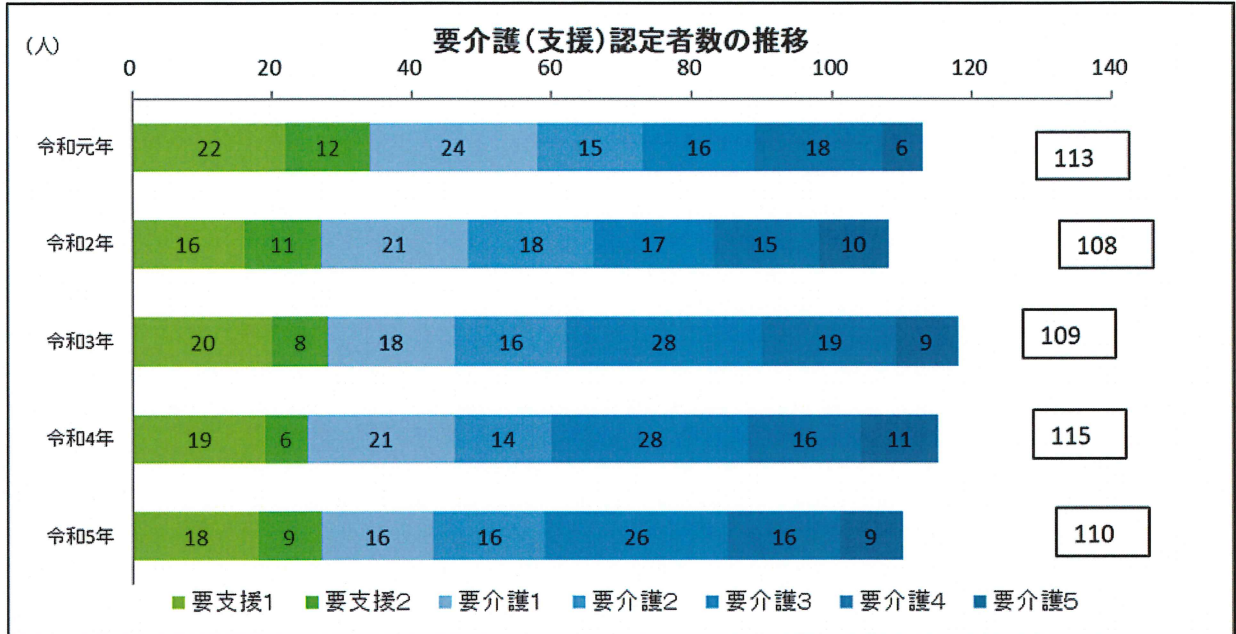


図 37

(出典：令和5年度介護保険事業状況報告)

(1) 要介護（支援）者有病状況

介護認定に至る主な原因は、奈良県・全国と比較して心臓病（高血圧含む）、筋・骨格系疾患、糖尿病の順に有病率が高くなっています。

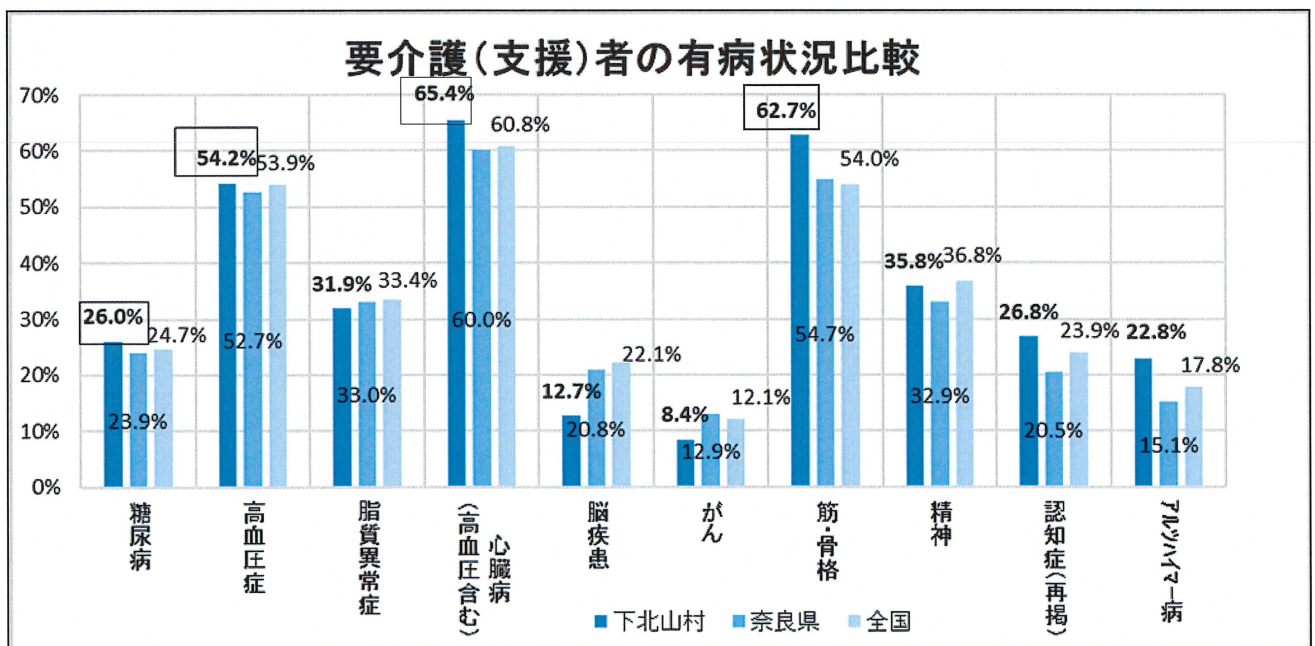


図 38

(出典：令和5年度 地域の全体像の把握)